

総経費 3,000 万円を掛けた巨大プロジェクトの集大成

「E-BOOK 白書 2007-2008」遂に発売!!

高額情報の購入価値が一目瞭然  
もう、広告に騙されない。

# E-BOOK 白書 Express

再配布可



〈再配布条件〉

- 無償での配布に限ります。
- 再配布をする場合は、本表紙を含めて一切の加工をせず、そのまま行って下さい。
- E-BOOK白書の品位及び発行趣旨（情報販売業界の健全化と適正取引推進）に反する配布は行わないで下さい。

速報!

はじめにお読み下さい。

記事サンプルダウンロードいただきまして誠にありがとうございます。

「E-BOOK白書 2007-2008」では収録した251の情報商品をAA、A、B、C、評価外 の5段階で評価しております。

総論といたしましては、B評価の上位商品以上から

「書店では買えない価値ある情報」  
「高額を支払って手に入れる情報」

という本来の情報商材のコンセプトに合致する商品といえそうです。

このような「利益を生む情報」「購入者を満足させる情報」「価格以上の価値のある情報」はどんどん世に広めていきたいと思うと同時に、

誇大広告や虚偽広告で商品を高額で売りさばく詐欺発行人を排除するべく闘って参りたいと考えております。

私共は、「E-BOOK白書」シリーズの刊行を通して、「高額情報を買う前に購入価値を知ることができる」

という市場環境を整備して参る所存です。

株式会社 トレンドライフ  
代表取締役 高橋範夫

---

## E-BOOK白書3部作

### ネットビジネス編

<http://analyze.full-marke.com/af.do?ad=4808d440737>

### ギャンブル編

<http://analyze.full-marke.com/af.do?ad=1a7a05f7739>

### 投資・資産運用編

<http://analyze.full-marke.com/af.do?ad=2da41d13738>

適 格

B

総合評価

# 【1日10分程度の簡単な作業で、後はほったらかしでストレスを感じない投資法!】 FXさる張りアドバンス

失敗から学んだ「サルでも出来るほど簡単なルール」は資金管理こそすべてということ。チャートの分析などは無意味であり、資金管理術で普遍的な勝利をつかむ。付属無料ソフト付

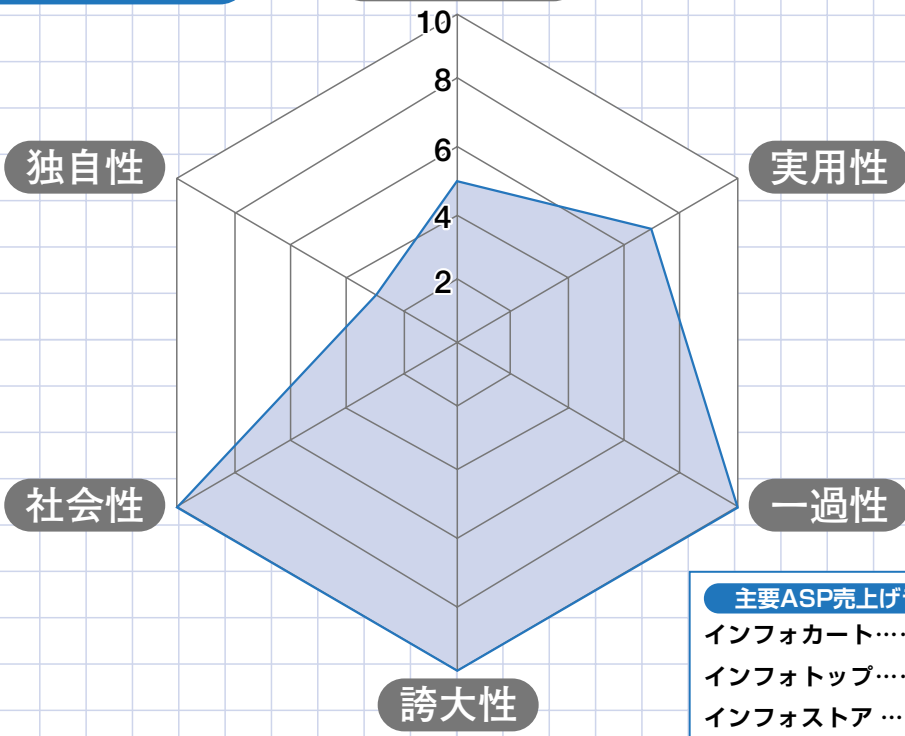


## 発行元情報

- 著者名 石田信一
- 販売業者 株式会社 サクセスボンド(屋号)猿張投資研究会
- 運営統括責任者 安達 義博
- 所在地 大分県大分市下郡中央2-10-35-2F
- 電話番号 097-554-3857
- Eメール sarubari@s-bond.jp
- URL http://www.s-bond.jp

## レーダー分析

### 費用対効果



- 主要ASP売上げランキング
- インフォカート……………一位
  - インフォトップ……………一位
  - インフォストア……………9位

コース	コース商材形態	サポート形態	商材価格	アフィリ報酬
A	PDF 書籍 ソフトウェア 音声ファイル DVD CD その他	メールサポート 電話サポート 通貨サポート その他	39,800	10,000

E-BOOK白書 2007-2008 投資・資産運用編

第一部

第二部

第三部 (FX)

総合評価 **B**

- 利益が出るか** △

付属ソフトの性能が利益が出るかの鍵を握るがトレンドフォローに弱く、検証期間では利益が出たが逆に出ない可能性も十分にある。
- ノウハウの実行に費やす時間は適正か** ○

売買手法はソフト依存型で時間は不要。
- 元は取れるか** △

価格もそれなりに高いので元が取れないことも十分考えないといけない。
- 実現性があるか** ○

実現にはならん問題はない。
- 手順が分かりやすく示されているか** △

不明瞭なところも多いが、システムのマニュアルも併読すれば理解できる。
- 実施におけるハードルは低いか** ○

ハードルは極めて低い。
- そのノウハウは役に立つか** ○

システムはブラックボックス的でノウハウ把握できないが、局面によってシステムを変えるという発想は役立つ。
- 利用者増加による影響を受けないか** ○

特に影響を受けるマーケットではない。
- 法律や条例改正の影響を受けないか** ○

現状ではないと思われる。
- 販売サイトに誇大表現が含まれていないか** ○

誇大表現は特にない。
- 販売サイトに説明不足な点はないか** ○

説明も最大限されている。
- 法律に抵触していないか** ○

法律に抵触する箇所はないと思われる。
- 倫理的に問題はないか** ○

倫理上の問題はない。
- そのノウハウに驚きはあるか** ×

相場を知っている人なら概ね考えるノウハウであり、ソフト以外の部分での驚きは低い。
- 希少性はあるか** △

負けない仕組みのシステム売買という意味では希少性を感じる。

費用対効果  
**5**

実用性  
**7**

一過性  
**10**

誇大性  
**10**

社会性  
**10**

独自性  
**3**

総合評価

# E-BOOKの評論

## 1. さる張り投資とは

さる張り投資とは「サルでも張れるほど簡単な投資法！」であり「一度理解してしまえば、ずっと変わらない、明確なルール」である。実際の売買は専用ソフトの指示通り行うシステムトレーディング。「常に機能し続けるシステムは絶対にない！」という発想からスタートしたシステム売買であるようだ。トレンドははっきりした相場に強いトレンド系のシステムと揉み合い相場に威力を発揮するオシレータ系のシステムを同時に動かすことで、どのような相場にも対応する方法である。系統の違う2種類の順張りとは逆張り用で4つ。この4つのシステムを組み込んだソフトで売買を行う

のである。ここで重要なのが、「心をコントロールすること」。つまり、自分の考えは押さえ込んで、サインどおりに売買することだ。でなければさる張りの基本が崩れるからだ。

本テキストで書かれているシステムはダウンロードして使うことになる。4つのシステムが入っている理由はわかるし、筆者が行った検証で利益を実現していることも理解できるが、ソフトの中身が完全なブラックボックスとなっているために、信頼性に不安が付きまとう。

## 1. システムよりリスク管理！

「さるマネージメント」というリスク管理を標榜する。自分の背負えるリスクを明確にし、導かれたリスクを5分割し1回あたりのリミッターを決定、そこから投入する資金を逆算しポジションボリュームを決めるのが基本という。

その後、それぞれの意味を説明しているのだが、この内容が、読者がシステムを使っているという前提での展開になっており、具体性に欠ける。要するに現在

使っているシステムで、決定した5分の1リミッターが「普段ブレる可能性のある収益幅より大きい」「手に入るデータの最大ダウンロードよりも大きい」以外は、ポジションを下げてリスクを管理しろというのだが、そこで説明が終わっており、実施の際に読者は戸惑うだろう。読後、内容が頭に残らないというのが正直な感想だ。

### 【検証】

専用ソフトで誰が売買しても同じ結果になる、というテキストの言葉を信じ、検証はサポートページに掲載されているパフォーマンスを見た。通貨がないがドル円として検証した。

日付	損益	手数料	累計	利回り
スタート			2,500,000	100.00%
4月2～5日	10,500	-11,025	2,499,475	99.98%
4月6～12日	62,700	-21,840	2,540,335	101.61%
4月13～19日	144,400	-20,460	2,664,275	106.57%
4月20～26日	159,100	-22,680	2,800,695	112.03%
4月27～5月3日	-45,700	-11,270	2,743,725	109.75%
5月4～5月10日	98,300	-20,090	2,821,935	112.88%

4月の1、2週は上昇相場（円安）だったが、上昇率はわずかなものにとどまった。第3週は下落後に揉み合いとなったが、この週が最大の利益となっている。つまり揉み合い相場に強いシステムである可能性が高い。一方、その後の週は比較的大きな上昇相場にも関わらずマイナスであり、上昇相場は苦手になっている可能性もある。

